

2021年度 日本工学院専門学校											
デザイン科/プロダクトデザイン専攻											
基礎デザイン実習B											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	松浦 泰明			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
<p>立体を造形・構成する基本的なスキルの向上を目的とする。基礎課題を通して、立体造形の基本要素となる形態、色彩、材質、テクスチャーへの理解を深め、デザインツールの正しい使い方と正確な作業を身に着ける。課題を理解し、手で素材の特性を考え、自分の作品を人に伝達するプロセスを経験することで、今後のデザイン業務に必要な基本技術を養う。</p>											
到達目標											
<p>数種類の実習課題を通じて、立体造形・構成力を養い、素材や空間に適した表現ができるようになることを目標とする。段階的に道具の使い方を学び、丁寧な作業で立体物を作製するトレーニングを経験することで、今後実習授業時で求められるデザイン展開力・模型製作力を向上させる。</p>											
授業方法											
<p>紙、スチレンボードなど様々な素材を用いた制作課題を通して、段階的に技量を向上する授業である。立体造形における基礎的な要素、デザイン用の道具の使い方等、講師のデモンストレーションから学びを深め、その後学生自身が作品制作からプレゼンテーションまでの基本的なデザインプロセスを体験する。</p>											
成績評価方法											
<p>プレゼン：20% 制作物の発表方法、内容について評価する 課題完成度：40% 提出課題完成度を総合的に評価する リサーチ：20% 制作準備と過程を評価する 平常点：20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する</p>											
履修上の注意											
<p>授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者はこの科目合格することができない。カッターナイフや接着剤等のデザインツールを使用する際は、怪我や周囲の安全に注意すること。</p>											
教科書教材											
必要に応じてプリントを配布											
回数	授業計画										
第1回	「スチレンボードの立方体」 課題理解 / 制作 / 次回課題説明										
第2回	「ガムテープの塑像」 課題理解 / コンセプト立案 / 制作										
第3回	「ガムテープの塑像」 制作										
第4回	「ガムテープの塑像」 プレゼンテーション / 講評										
第5回	「チョークの彫刻」 課題理解 / コンセプト立案 / 制作										
第6回	「チョークの彫刻」 制作 / 提出 / 講評										

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科/プロダクトデザイン専攻	
基礎デザイン実習B	
第7回	「紙のトレイ」 課題理解 / 基礎演習
第8回	「紙のトレイ」 基礎演習 / ラフモデル制作
第9回	「紙のトレイ」 ラフモデル制作 / 中間チェック
第10回	「紙のトレイ」 ファイナルモデル制作
第11回	「紙のトレイ」 プレゼンテーション / 講評
第12回	「素材とデザイン」 課題理解 / コンセプト立案
第13回	「素材とデザイン」 ラフモデル制作
第14回	「素材とデザイン」 中間チェック / ファイナルモデル制作
第15回	「素材とデザイン」 プレゼンテーション / 講評